



## 2024年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月15日

上場会社名 昭和化学工業株式会社 上場取引所 東  
コード番号 4990 URL <https://www.showa-chemical.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石橋 健藏  
問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 笹元 岳 TEL 03-5575-6300  
定時株主総会開催予定日 2024年6月27日 配当支払開始予定日 2024年6月28日  
有価証券報告書提出予定日 2024年6月28日  
決算補足説明資料作成の有無：無  
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期の連結業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	9,196	△0.3	503	△16.1	719	△13.9	584	△5.2
2023年3月期	9,225	18.6	600	100.1	835	74.1	616	78.7

(注) 包括利益 2024年3月期 908百万円 (32.0%) 2023年3月期 687百万円 (76.7%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	55.11	—	8.1	5.4	5.5
2023年3月期	58.21	—	9.6	6.5	6.5

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 137百万円 2023年3月期 116百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	13,528	7,598	56.2	713.48
2023年3月期	13,039	6,758	51.8	637.92

(参考) 自己資本 2024年3月期 7,598百万円 2023年3月期 6,756百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	825	△160	△514	2,829
2023年3月期	625	△281	△581	2,672

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	—	—	9.00	9.00	98	15.5	1.5
2024年3月期	—	—	—	8.00	8.00	87	14.5	1.2
2025年3月期(予想)	—	3.00	—	3.00	6.00		20.0	

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,700	△2.5	150	△60.7	290	△42.6	220	△47.0	20.66
通期	9,200	0.0	200	△60.3	400	△44.4	320	△45.2	30.05

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 -社 (社名)、除外 -社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	11,979,000株	2023年3月期	11,979,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期	1,328,405株	2023年3月期	1,388,167株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	10,605,019株	2023年3月期	10,590,833株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	13

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度(2023年4月1日～2024年3月31日)における我が国経済は、経済活動の正常化が進み景況感幅広い業種で改善されたものの、世界的な物価高の持続や地政学リスクの長期化、円安の進行など、先行き不透明な状況が続いております。

当業界におきましては、依然高水準にある燃料費等が製造原価を圧迫するなど厳しい状況で推移しております。

このような経営環境の中、当社グループにおきましては売上目標達成と利益確保に尽力しました。

その結果、国内市場においては販売価格改定等の効果により増収となったものの、海外市場における売上減少の影響により売上高は前年同期並みの91億96百万円(前期比0.3%減)となりました。利益面では、「有形固定資産売却益」及び「投資有価証券売却益」を計上しましたが、旅費交通費やIT関連投資に伴う通信費等の増加に加え、前年同期に計上した為替差益減少の影響等により経常利益は7億19百万円(同13.9%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は5億84百万円(同5.2%減)となりました。なお、当社グループは単一セグメントであるため、製品別の業績を記載すると次のとおりであります。

#### 濾過助剤

当該製品は、主にビール類・清涼飲料水・甘味料・調味料等の食品工業、抗生物質等の製薬工業、油脂・合成樹脂等の化学工業、ごみ焼却場等で使用される当社の主力製品群です。

当連結会計年度におきましては、食品工業向け製品を中心に国内市場における売上が増加しましたが、海外市場においては売上が減少しました。この結果、売上高は56億53百万円(前期比4.0%減)となりました。この分野の売上は、当社グループ売上全体の61.5%を占めております。

#### 建材・充填材

当該製品は、主に住宅用建材や土木資材、シリコンゴム等に使用される製品群です。

当連結会計年度におきましては、国内及び海外市場における各種充填材向け製品の売上が減少しました。この結果、売上高は14億55百万円(前期比2.2%減)となりました。この分野の売上は、当社グループ売上全体の15.8%を占めております。

#### 化成品

当該製品は、主にプールや温浴施設及び浄化槽向けの塩素系消毒剤、産業排水向けの高活性微生物剤等の水処理関連製品群です。

当連結会計年度におきましては、新型コロナウイルス感染症による影響からの回復が継続し全体的に売上が増加しました。この結果、売上高は14億98百万円(前期比15.7%増)となりました。この分野の売上は、当社グループ売上全体の16.3%を占めております。

#### その他の製品

当該製品は、主に珪藻土粒状品及びデオドラント製品や浴室関連機器等の生活関連用品、その他スポットで発生する製品群です。

当連結会計年度におきましては、主に各種化学品向け製品の売上が増加しました。この結果、売上高は5億88百万円(前期比7.0%増)となりました。この分野の売上は、当社グループ全体の6.4%を占めております。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末に比べ4億88百万円増加し、135億28百万円となりました。主な増加は、投資有価証券5億41百万円、現金及び預金1億56百万円であり、主な減少は受取手形及び売掛金97百万円、繰延税金資産88百万円であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ3億52百万円減少し、59億29百万円となりました。主な増加は、支払手形及び買掛金1億78百万円であり、主な減少は、短期借入金2億87百万円、社債1億円であります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ8億40百万円増加し、75億98百万円となりました。主な増加は、利益剰余金4億89百万円、その他有価証券評価差額金2億74百万円であります。

なお、自己資本比率は、前連結会計年度末の51.8%から56.2%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末より1億56百万円増加し、28億29百万円となりました。

当連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、8億25百万円となりました。

これは、主に税金等調整前当期純利益7億88百万円、減価償却費2億49百万円、売上債権の減少1億36百万円、仕入債務の増加1億48百万円があったことによります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、1億60百万円となりました。

これは、主に有形固定資産の売却による収入76百万円に対し、有形固定資産の取得による支出2億21百万円、無形固定資産の取得による支出82百万円があったことによります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は、5億14百万円となりました。

これは、主に、長期借入金の借入による収入2億円、社債の発行による収入98百万円に対し、短期借入金の純増減額の減少2億87百万円、長期借入金の返済による支出2億23百万円、社債の償還による支出2億20百万円、配当金の支払額95百万円があったことによります。

なお、当社グループのキャッシュ・フロー指標は次のとおりであります。

項目	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
自己資本比率 (%)	45.6	46.9	48.5	51.8	56.2
時価ベースの自己資本比率 (%)	52.8	43.9	31.6	36.7	35.3
債務償還年数 (年)	5.6	5.3	8.0	5.8	3.9
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	16.2	17.8	13.5	19.8	28.7

- (注) 自己資本比率 : (自己資本) ÷ (総資産)  
 時価ベースの自己資本比率 : (株式時価総額) ÷ (総資産)  
 債務償還年数 : (有利子負債) ÷ (営業キャッシュ・フロー)  
 インタレスト・カバレッジ・レシオ : (営業キャッシュ・フロー) ÷ (利払い)

- 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。
- 「株式時価総額」は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。
- 「営業キャッシュ・フロー」は、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。「有利子負債」は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。また、「利払い」については、連結キャッシュ・フロー計算書の「利息の支払額」を使用しております。
- 「債務償還年数」及び「インタレスト・カバレッジ・レシオ」については、営業キャッシュ・フローがマイナスの場合は記載していません。

(4) 今後の見通し

次期の日本経済は、雇用・所得環境の改善や設備投資の底堅さの持続等により緩やかな回復が続くと予想されますが、世界的な金融引き締め影響や海外景気の下振れリスク等、今後の予測が難しい状況が続いております。

このような経営環境の中、当社グループは経営理念である「お客様のため、社会のため、人間生活向上のため、貴重な資源を限りなく有効に活用し、広く産業を支え、豊かな明日を構築することに貢献する。」を実現すべく、気候変動問題への対応や多様なバックグラウンドを持った人材が活躍できる基盤づくり等の社会的要請を意識しつつ、積極的な拡販活動、新規事業育成、全社規模でのコスト削減、感染症を含めた災害リスクの低減等、各種施策を進めてまいります。

なお、2025年3月期の連結業績予想につきましては、売上高92億円、営業利益2億円、経常利益4億円、親会社株主に帰属する当期純利益3億20百万円を見込んでおります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、安定した配当を継続的に行うことを基本方針としております。さらに、長期的視点による事業の維持拡大をめざし、適時、効果的な設備投資及び研究開発を実践していくため内部留保の確保に努めております。

当期の株主配当金につきましては、当期の業績を踏まえ1株につき8円とさせていただきます予定であります。

なお、株主の皆様への利益配分の機会を充実させるため、2024年5月15日開催の取締役会において、2024年6月27日開催予定の第97期定時株主総会に「定款一部変更の件」について付議することを決議し、同株主総会での承認可決を条件に、取締役会の決議により中間配当を実施することを予定しております。

次期の配当金につきましては、2025年3月期の連結業績予想及び今後の資金需要、財務体質等を総合的に勘案し、中間配当を1株につき3円、期末配当を1株につき3円とさせていただきます予定であります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

今後のIFRS（国際会計基準）の適用につきましては、国内外の情勢等を踏まえ、適切な対応を検討していく方針であります。

### 3. 連結財務諸表及び主な注記

#### (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,992,595	3,149,420
受取手形及び売掛金	2,813,598	2,716,352
商品及び製品	362,152	377,475
仕掛品	445,828	456,539
原材料及び貯蔵品	186,261	203,448
その他	95,812	101,916
貸倒引当金	△3,094	△20,606
流動資産合計	6,893,152	6,984,544
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,062,833	3,086,799
減価償却累計額	△2,192,887	△2,251,682
建物及び構築物(純額)	869,946	835,117
機械装置及び運搬具	4,884,828	4,935,499
減価償却累計額	△4,309,105	△4,439,863
機械装置及び運搬具(純額)	575,723	495,636
土地	593,573	549,837
原料用地	663,583	663,583
減価償却累計額	△216,321	△224,452
原料用地(純額)	447,262	439,131
リース資産	157,138	157,138
減価償却累計額	△157,138	△157,138
リース資産(純額)	—	—
建設仮勘定	26,045	152,412
その他	118,631	118,694
減価償却累計額	△101,447	△101,574
その他(純額)	17,184	17,120
有形固定資産合計	2,529,735	2,489,254
無形固定資産		
その他	76,141	124,027
無形固定資産合計	76,141	124,027
投資その他の資産		
投資有価証券	2,923,842	3,465,106
長期貸付金	61,180	59,980
繰延税金資産	108,784	20,111
その他	531,011	469,781
貸倒引当金	△84,113	△84,679
投資その他の資産合計	3,540,705	3,930,301
固定資産合計	6,146,581	6,543,583
資産合計	13,039,734	13,528,128

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,039,517	1,217,659
短期借入金	2,379,970	2,092,791
1年内償還予定の社債	210,000	190,000
1年内返済予定の長期借入金	208,660	208,340
未払法人税等	82,034	96,942
賞与引当金	44,987	45,145
その他	422,673	336,447
流動負債合計	4,387,843	4,187,326
固定負債		
社債	350,000	250,000
長期借入金	495,860	472,520
繰延税金負債	44,183	55,824
役員退職慰労引当金	18,998	18,998
退職給付に係る負債	888,999	854,105
その他	95,595	90,399
固定負債合計	1,893,636	1,741,847
負債合計	6,281,480	5,929,174
純資産の部		
株主資本		
資本金	598,950	598,950
資本剰余金	574,299	566,281
利益剰余金	5,205,714	5,694,833
自己株式	△421,851	△383,189
株主資本合計	5,957,112	6,476,874
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	662,938	937,885
土地再評価差額金	6,559	6,545
為替換算調整勘定	129,539	177,649
その他の包括利益累計額合計	799,037	1,122,080
非支配株主持分	2,104	—
純資産合計	6,758,254	7,598,954
負債純資産合計	13,039,734	13,528,128

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	9,225,603	9,196,549
売上原価	6,277,632	6,284,592
売上総利益	2,947,970	2,911,957
販売費及び一般管理費		
発送費	996,476	934,320
給料及び手当	406,239	413,293
賞与引当金繰入額	23,170	23,450
退職給付費用	41,227	39,326
貸倒引当金繰入額	△280	17,541
減価償却費	61,962	45,150
その他	818,469	935,002
販売費及び一般管理費合計	2,347,265	2,408,085
営業利益	600,705	503,871
営業外収益		
受取利息	1,229	1,733
受取配当金	46,459	52,263
固定資産賃貸料	56,721	55,963
持分法による投資利益	116,957	137,160
売電収入	28,250	25,470
為替差益	35,644	—
その他	34,892	23,901
営業外収益合計	320,157	296,491
営業外費用		
支払利息	32,004	29,366
売電費用	20,033	21,747
減損損失	4,002	4,862
その他	29,596	24,849
営業外費用合計	85,637	80,825
経常利益	835,224	719,537
特別利益		
有形固定資産売却益	489	42,007
投資有価証券売却益	11	29,140
関係会社清算益	—	1,476
特別利益合計	501	72,625
特別損失		
有形固定資産売却損	1,934	—
固定資産除却損	16,666	3,777
特別損失合計	18,601	3,777
税金等調整前当期純利益	817,125	788,385
法人税、住民税及び事業税	197,569	198,587
法人税等調整額	2,681	4,778
法人税等合計	200,251	203,365
当期純利益	616,874	585,019
非支配株主に帰属する当期純利益	345	622
親会社株主に帰属する当期純利益	616,528	584,397

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	616,874	585,019
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	42,792	273,016
為替換算調整勘定	2,392	21,741
持分法適用会社に対する持分相当額	25,619	28,286
その他の包括利益合計	70,804	323,044
包括利益	687,678	908,064
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	687,333	907,436
非支配株主に係る包括利益	345	628

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	598,950	574,299	4,653,429	△421,851	5,404,827
当期変動額					
剰余金の配当			△52,932		△52,932
親会社株主に帰属する当期純利益			616,528		616,528
自己株式の取得					—
土地再評価差額金の取崩			△11,311		△11,311
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	552,284	—	552,284
当期末残高	598,950	574,299	5,205,714	△421,851	5,957,112

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	617,404	△4,736	104,253	716,921	1,758	6,123,508
当期変動額						
剰余金の配当						△52,932
親会社株主に帰属する当期純利益						616,528
自己株式の取得						—
土地再評価差額金の取崩		11,311		11,311		—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	45,533	△15	25,286	70,804	345	71,149
当期変動額合計	45,533	11,296	25,286	82,115	345	634,746
当期末残高	662,938	6,559	129,539	799,037	2,104	6,758,254

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	598,950	574,299	5,205,714	△421,851	5,957,112
当期変動額					
剰余金の配当			△95,278		△95,278
親会社株主に帰属する当期純利益			584,397		584,397
自己株式の取得					—
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		870		△2,806	△1,935
連結子会社所有の親会社株式の処分		△8,889		41,467	32,578
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△8,018	489,119	38,661	519,761
当期末残高	598,950	566,281	5,694,833	△383,189	6,476,874

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	662,938	6,559	129,539	799,037	2,104	6,758,254
当期変動額						
剰余金の配当						△95,278
親会社株主に帰属する当期純利益						584,397
自己株式の取得						—
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動						△1,935
連結子会社所有の親会社株式の処分						32,578
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	274,947	△14	48,109	323,042	△2,104	320,938
当期変動額合計	274,947	△14	48,109	323,042	△2,104	840,700
当期末残高	937,885	6,545	177,649	1,122,080	—	7,598,954

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	817,125	788,385
減価償却費	278,776	249,322
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	751	18,078
賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,112	157
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	350	△34,893
受取利息及び受取配当金	△47,689	△53,996
支払利息	32,004	29,366
減損損失	4,002	4,862
関係会社清算損益 (△は益)	—	△1,476
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△29,140
持分法による投資損益 (△は益)	△116,957	△137,160
有形固定資産売却損益 (△は益)	1,444	△42,007
固定資産除却損	16,666	3,777
売上債権の増減額 (△は増加)	△475,248	136,652
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△93,562	△43,220
仕入債務の増減額 (△は減少)	189,469	148,715
その他	137,431	△72,973
小計	745,677	964,447
利息及び配当金の受取額	79,836	95,894
利息の支払額	△31,494	△28,803
法人税等の支払額	△168,946	△206,013
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>625,072</b>	<b>825,525</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	20,000	—
有形固定資産の取得による支出	△223,316	△221,231
有形固定資産の売却による収入	1,626	76,540
無形固定資産の取得による支出	△30,227	△82,580
固定資産の除却による支出	△7,548	△2,569
投資有価証券の取得による支出	△14,897	△2,551
投資有価証券の売却による収入	180	37,593
関係会社の清算による収入	—	4,301
長期貸付金の回収による収入	1,200	1,200
その他	△28,769	28,698
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△281,752</b>	<b>△160,598</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△314,378	△287,178
長期借入れによる収入	150,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△213,240	△223,660
社債の発行による収入	98,690	98,940
社債の償還による支出	△240,000	△220,000
リース債務の返済による支出	△9,884	—
自己株式の売却による収入	—	17,531
配当金の支払額	△52,932	△95,278
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△4,660
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△581,745</b>	<b>△514,305</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,392	6,203
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△236,032	156,825
現金及び現金同等物の期首残高	2,908,627	2,672,595
現金及び現金同等物の期末残高	2,672,595	2,829,420

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前連結会計年度（自2022年4月1日 至2023年3月31日）及び当連結会計年度（自2023年4月1日 至2024年3月31日）  
当社グループは、珪藻土・パーライト事業セグメント単一ですので、セグメント情報の記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度（自2022年4月1日 至2023年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

区分	濾過助剤	建材・充填材	化成品	その他	合計
外部顧客への売上高	5,892,009	1,488,937	1,294,877	549,779	9,225,603

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	その他	合計
7,097,130	2,128,472	9,225,603

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

日本国内の有形固定資産の金額が、連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自2023年4月1日 至2024年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

区分	濾過助剤	建材・充填材	化成品	その他	合計
外部顧客への売上高	5,653,746	1,455,902	1,498,777	588,123	9,196,549

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	その他	合計
7,404,640	1,791,909	9,196,549

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

日本国内の有形固定資産の金額が、連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自2022年4月1日 至2023年3月31日）及び当連結会計年度（自2023年4月1日 至2024年3月31日）

当社は、単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自2022年4月1日 至2023年3月31日）及び当連結会計年度（自2023年4月1日 至2024年3月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自2022年4月1日 至2023年3月31日）及び当連結会計年度（自2023年4月1日 至2024年3月31日）

該当事項はありません。

（1株当たり情報）

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	637.92円	713.48円
1株当たり当期純利益金額	58.21円	55.11円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額 (千円)	616,528	584,397
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期 純利益金額 (千円)	616,528	584,397
期中平均株式数 (千株)	10,590	10,605

（重要な後発事象）

該当事項はありません。